

令和 8 年 9 月 18 日

白門 40 年会

会員の皆さま

白門 40 年会

有志行事幹事

新 井 嘉 昭

秩父夜祭のご案内

私の故郷の秩父夜祭りツアーのご案内です。

秩父夜祭は、寛文年間(1661～1672)には既に存在していた350年余りの歴史ある夜祭で、京都祇園祭、飛騨高山祭とともに日本三大曳山祭の一つに数えられています。

また仕掛け花火と4000発もの打ち上げ花火は、冬空に見られる珍しいものです。

秩父から約1時間の飯能のホテルに泊ることで、夜遅くまで祭を楽しめるよう企画しました。

秩父でも12月はまだそれほど寒くありませんので、奮ってご参加ください。

秩父夜祭（本祭）

- ◎ 開催日 令和 8 年 12 月 3 日(木)
- ◎ 集 合 西武池袋駅池袋駅 10:10
- ◎ 祭見学 下記スケジュールのとおり
- ◎ 宿 泊 12 月 3 日深夜
「マロードイン飯能」
飯能市双柳 105-8
042-974-4000
朝食付 9,700 円
- ◎ 交通費 特急券 900 円(乗車券片道 800 円は各自払い)
- ◎ 参加申込 10 月 29 日(木)までに別紙 FAX 用紙にて申込(11 月 2 日特急券購入のため)

10:30 池袋駅(西武池袋線)発 ^{特急}ラビュー 所沢駅——飯能駅 ——11:55 西武秩父駅着 ——秩父神社
(屋台上の伝統ある「歌舞伎」見学) ——屋台曳き回しに随行 —— 市内見学 —— 19:30～21:55 随時
仕掛け花火、打ち上げ花火見学 —— 20:00 ころ屋台 6 台の急坂「だんご坂曳き上げ」を見学
22:00 ころ西武秩父駅発 —— 23:00 ころ東飯能駅 ^{徒歩}5～6 分 ホテル「マロードイン飯能」

◎ 同封のパンフレットは昨年用のものです。

参 加 申 込 書

FAX 03-3524-3074 (事務局)

氏 名 _____

(法・経・商・文・理・関係者)

秩父夜祭

令和8年12月3日(木)

(10月29日(木)締切)

☐ 参加します (名)

曳行・行事案内

交通案内図

日本三大曳山祭

国指定重要有形・無形民俗文化財

ユネスコ無形文化遺産登録

秩父

Chichibu
Yomatsuri,
Night Festival

夜祭

京都の祇園祭、飛騨の高山祭とともに日本三大曳山祭に数えられる秩父夜祭は秩父の総社、秩父神社の例大祭で、二百有余年の歴史を誇ります。

巧みな技を極めた極彩色の彫刻や、金糸をあしらった幕の刺繍などに彩られた、豪華絢爛な笠鉦・屋台が秩父屋台囃子の調べに乗り、冬の夜空を焦がす花火をバックに曳き廻される勇壮な祭りです。

秩父神社の女神・妙見様と武甲山の男神・龍神様が年に一度、御旅所でお出逢いというロマンスも伝えられています。

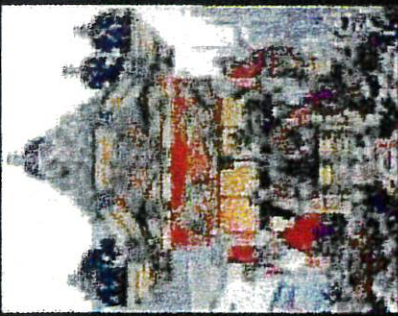
Chichibu Yomatsuri is regarded as one of three most famous float festivals in Japan where six huge gorgeous floats parade through the city. At the climax on the night of December 3rd, the huge floats, which up to 20 tons each, are drawn up the steep Dango slope making a really surprising and spectacular scene.

令和7年12月
2日火・3日水

NHKBS・BSプレミアム4K「秩父夜祭2025スペシャルライブ」
2025年12月3日(水) 19:00～22:00

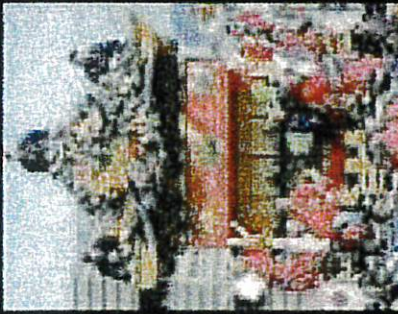
テレビ埼玉「ダイドーグループ日本の祭り2025 秩父夜祭」
2026年1月18日(日) 19:00～

上町屋台 高さ約6.7m 重さ約13t



屋根は4台の屋台の中で最も大きい。軒の出も多く華やかな屋台である。牡丹に唐獅子の水引幕、狸の駕昇りの後幕の刺繍も見事。

中町屋台 高さ約5.7m 重さ約14t



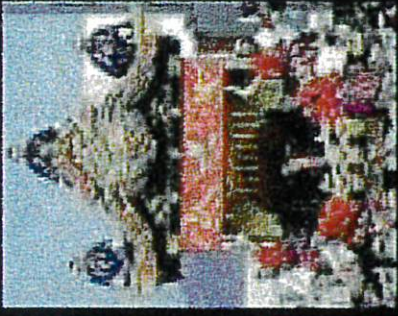
屋台の前幕を飾る鬼版は、4台の屋台の中で最も大きい。その彫刻は、天の岩戸開きやスサノヲミコトの大蛇退治など日本神話を題材にしている。

中近笠鉾 高さ約5.5m 重さ約15t※



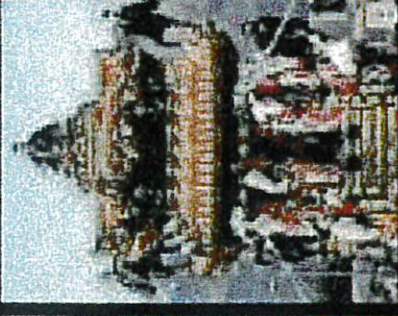
総体黒漆で、随所に金具を打ち、鬼板、鰐魚(わに)、妻飾りなど極彩色の彫刻を飾った宮殿風な構え。勾欄の丸彫金箔押の龍や内室の二丁四半の彫刻は見どころ。

本町屋台 高さ約6.5m 重さ約12t



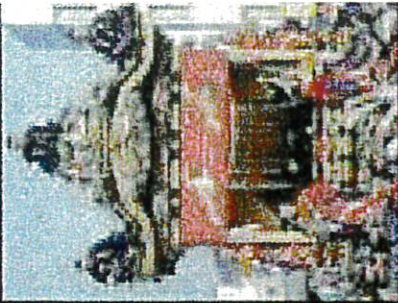
彫刻や装飾など金箔押の上に彩色をする質を尽くした造りとなっている。後幕は玩具を模した宝船の刺繍が施され、中央のクルマが特徴的である。

下郷笠鉾 高さ約7m 重さ約20t※



5台の笠鉾・屋台の中で最も大きく、重量もある。白木で仕上げられた本体に金の飾り金具が神々しさをかもし出す。通常は中近笠鉾と共に並はずして曳き廻される。

富地屋台 高さ約6.5m 重さ約12t



秩父祭屋台のうち最も古く、端正な姿をとめている。後幕は、想像上の霊獣・狸狸(しやしやし)の水引幕は観の刺繍である。

秩父夜祭 みどころ



屋台芝居

旧ベスト電器にて、2日18時～21時、3日10時40分～14時に開催予定。
屋台の両脇に張出舞台をつけて演じられる「屋台芝居」。富地・本町・上町・中町の各屋台により4年に1度ずつの回り番となっており、今年は中町屋台での上演です。



ギリ廻し

屋台や笠鉾の方向転換は「ギリ廻し」と呼ばれ、テコの応用で山車を浮かし、軸を中心に回転する方法などを行います。重さ数十トンの屋台・笠鉾が、大きく傾き、「玉入れ」という小太鼓の曲目が演奏されます。

絹市

秩父夜祭絹市 開催

かつて秩父夜祭は、絹市(絹の取引)が開かれ発展しました。その絹市を復活し、織物、工芸品、地域産品などの販売を行います。

日時 12月2日※11:00～19:00 3日※11:00～20:00
場所 黒門通り、寛継高通り(秩父神社より徒歩1分)
内容 絹関連商品の展示・販売、伝統工芸職人展、秩父銘仙、どぼた会談、他

秩父まつり会館

TEL 0494-23-1110

開館時間

12月2日・9:00～20:00
12月3日・9:00～21:00

入館料

一般	小中学生
500円	250円
個人	団体
450円	200円

(団体は25名様以上)

※入館受付は開館時間の30分前まで
※通常時の開館時間は、9:00～17:00(12月4日～3月は10:00開館)



Naka-machi yatai (Oni-gawara)
©YAMAGUCHI Kiyofumi



*Naka-machi's yatai presented to the Emperor on the occasion of the 75th National Tree Planting Festival
(at the Chichibu Jinja shrine) (right: Shitagō's kasaboko)*
第75回全国植樹祭に際し、天覧に供された中町屋台（秩父神社境内、右は下郷笠鉾）
©KOBAYASHI Ryōji

Gallery 1

Scenes from the previous performances at Naka-machi in 2015 (©YAMAUCHI Kiyofumi)



(by Tsuyagi Kabuki Waka-ren)
Honch • Nij • -shi Kō (by Tsuyagi Kabuki Waka-ren)



Yoshitsune Senbon-Zakura



Honch • Nij • -shi Kō
(by Tsuyagi Kabuki Waka-ren)



left and above: Sugawara Denju Tenarai Kagami
(by Chichibu Kabuki Shōwa-kai)



Kotobuki Soga no Taimen

